

組織変更のお知らせ

株式会社ダイセル（本社：大阪市北区、代表取締役社長：小河義美）は、長期ビジョン・中期戦略の具現化に向けた施策推進をさらに強化・加速するために、2024年4月1日付けで以下の組織変更を行います。

■愛せる未来研究所の設置

当社はこれまで、生産革新やDXの活用などによって生産性の向上を図ってきました。デジタル化の進展に伴い、従来以上に人間性の側面に着目し、その涵養を図っていくことが必至となります。AIの常用化を前提として、それが企業風土・文化にもたらすリスクを想定しながら、人間中心の経営や人間性への回帰を標榜し、その実現のための戦略や社内教育の在り方などを様々な視点から提言するシンクタンク組織として愛せる未来研究所を設置します。

■研究開発組織の再編

研究テーマのミエル化、事業化要件の明確化、研究チームの部門間移動の円滑化を目的として、コーポレート研究組織を統括する研究開発本部を新設します。これに伴い、事業創出本部は解消し、事業創出本部の事業創出センター、評価解析センターに加え、バイオマスイノベーションセンター、リサーチセンター、無機複合実装研究所を研究開発本部に集約します。

また、事業創出本部の事業創出推進部を解消し、あらたに研究開発本部に研究開発支援部を新設、経営陣による研究テーマ選定および事業化判断、研究チームに対する早期のステージアップ、産学官共同研究や他社協業の円滑な推進などの支援を行います。

■デジタル戦略推進センターの設置

中期戦略 Accelerate2025 におけるDX戦略の推進にあたり、デジタル戦略室、モノづくり革新センターAIソリューショングループ、生産本部生産技術センターが適宜連携、協業し、デジタル関連のテーマを推進してきました。これらの取組みをより効率化し、マーケティング強化、事業化加速、事業効率化、システム基盤構築といった中期戦略のテーマ推進を更に加速すべくDX関連部門を集約、再編し、デジタル戦略推進センターを設置します。



■スマート SBU およびマテリアル SBU の組織変更、SBU 間での事業移管

スマート SBU における新規事業の軌道修正と将来性を見極め、M&A 後のシナジー促進、人財育成などをより迅速に、効果的に推進するため、スマート SBU の組織再編を実施します。また既存事業同士のシナジー効果を最大化することを目的として、マテリアル SBU のラクトン・エポキシ関連事業をスマート SBU へ、ディスプレイ (TAC) 関連事業をマテリアル SBU への相互移管を実施するとともにマテリアル SBU の組織再編を行います。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ダイセル

事業支援本部 I R 広報グループ

TEL : 03-6711-8121

E-mail : public_relations2@jp.daicel.com